

公園再整備の流れ

栄町公園再整備に向けたこれまでの取組と今後の予定をお伝えします。

令和7年度

R7.7

みなみの小学校出張授業



出張授業の様子

R7.9

オープンハウス

利用者アンケート



オープンハウスの様子

R7.10

ワークショップ

第1回(10/18)

・整備方針やゾーニングの検討

第2回(12/13)

・素案(平面プラン等)の確認

第3回(1/24)

・再整備プランの確認及び完成



第1回ワークショップの様子



第2回ワークショップの様子

R8.1

R8.3

基本設計(基本施設の配置設計)

~今後の予定~

令和8年度以降
(予定)

再整備プランに基づく
詳細な設計
(実施設計)

令和9年度以降
(予定)

改修工事

令和10年度以降
(予定)

公園の
リニューアル
オープン

アンケート、ワークショップ等のご協力ありがとうございました!

問合せ：中野区 都市基盤部 公園課 公園整備係
電話：03-3228-5553
メール：koenseibi@city.tokyo-nakano.lg.jp

中野区公園再整備計画
詳細はこちらから



栄町公園 再整備ニュース

Vol.4

発行者：中野区 都市基盤部
発行日：令和8年 3月16日

栄町公園再整備プランを決定しました!

1月24日(土)、南中野区民活動センターにおいて、近隣にお住いの方々に参加いただき、第3回ワークショップを開催しました。

今回のワークショップでは、第2回ワークショップで作成した基本案に基づいて、さらに細かいレイアウトなどを話し合ってもらい、再整備プランとしてまとめることができました。

これまでワークショップに参加してくださった方々、およびオープンハウスやアンケート等によりご意見を賜り、ご協力を頂いた方々に厚く御礼申し上げます。

詳細につきましては中面をご確認ください。

第3回ワークショップの経緯

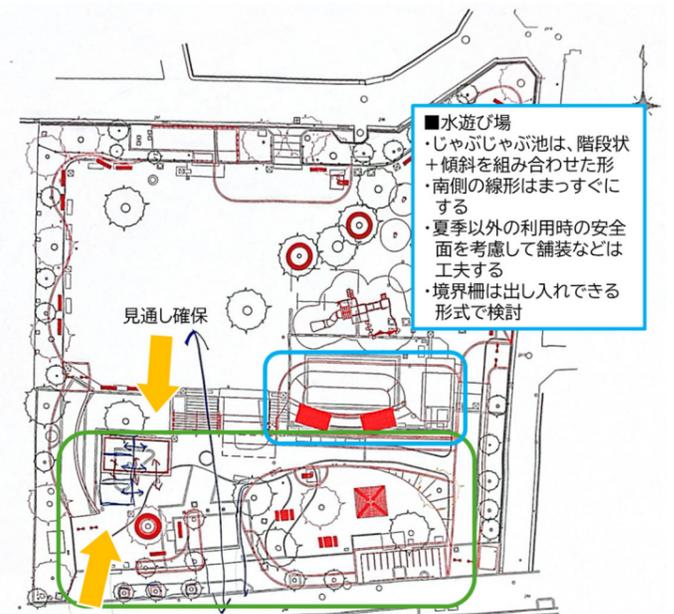
【ワーク①】

グループA・グループBごとに、主に『南側エリアの使い方』『トイレの配置』『じゃぶじゃぶ池の形状』について意見を出し合い、ふせんを貼り付けたりして図を作成し、発表を行いました。

【ワーク②】

ワーク①の結果を踏まえて、2つの班が合同で意見交換を行い、再整備案を決定しました。

【ワークショップ再整備案(まとめ)】



<第3回ワークショップの様子>

※下図はワークショップ検討時のものです。

栄町公園再整備プランを決定いたしました！

これまで地域の皆様からは、みなみの小学校へのお出張授業、オープンハウスでのヒアリング、アンケート等により多くの意見を頂戴いたしました。

これらの意見を踏まえ、計3回開催されたワークショップにおいて、参加者の皆様と共に更に検討を重ね、栄町公園再整備プランを下記のように決定いたしました。

栄町公園再整備プラン

広場エリア

- ・現況と同等の広さを確保
- ・広場内に硬い舗装の通路は設けない
- ・広場内のシンボリックな高木は基本的に残す(ケヤキ、ユリノキ等)

北側出入口部

- ・エントランス部を整備(滞留+土砂流出対策)

北東沿道部

- ・植栽帯を狭めることで遊具エリアを拡張
- ・見通しの悪さを改善

遊具エリア

- ・児童と乳幼児の遊び場をエリア分け
- ～遊具の例～
- 乳幼児エリア：砂場、スイング遊具など
- 児童エリア：複合遊具、ブランコなど

じゃぶじゃぶ池

- ・現況と同様、乳幼児プールとして改修
- ・夏季以外の利用も考慮したプール形状：北側(広場側)をスロープ状、南側を段差状として、底部を平らにする
- ・保護者の見守り兼休憩スペースとして、日陰となるパーゴラの設置を検討
- ・広場との区別は可動式境界柵の設置を検討

高低差のあるエリア

- ・滑り台は今と同様の素材で改修
- ・階段を1箇所に集約

西側園路

- ・現況の主要動線は確保

トイレ

- ・防犯のため出入口は見通しを確保しやすい東向きに配置(1方向)
- ・電灯のLED化や人感センサーの設置、周辺樹木の整理等による暗さの改善
- ・出入口付近に目隠し壁等を設けることで、外から中が見えちゃう状況を改善



～【参考】イメージパース(公園の再整備完成予想図)～



※本イメージは現時点の再整備プランを基に作成したものであり、樹木や建物の配置・形状など、実際とは異なる部分があります。

※本プランは基本設計時点のものです。今後、実施設計を進める中で変更が生じることがあります。